竹園東中学校PTAだより

平成 24年度　第6号

ホームページ　http://takechu-pta.org/

平成 24 年 12 月 21 日
ＰＴＡ　本部役員会

PTA 公式 mail
info@takechu-pta.org

第６回実行委員会　　12 月　　8 日（土）　　於：新校舎会議室

《副会長より・要約》

本日は栗山会長が所用で欠席のため代わりにご挨拶させていただきます。
今年も早いもので残すところ３週間ほどとなりました。
前回の実行委員会から２ヶ月を振り返って２点お話をいたします。
１点目は本校の合唱団の活躍につきまして。昨年に続き関東大会に進出し、本年はさらに鹿児島で行われた全国大会に出場されました。大会の前には校長先生、教頭先生などにご尽力いただきましたことに厚く御礼申し上げます。もう１点は12月１日(土)に竹園西小にて行われた竹園学園３校の合同学校防災力推進会議につきまして、地域の方、先生方、評議員、ＰＴＡ役員などが集まり、今後の進め方などを話し合いました。この防災力推進会議につきましては、このあと先生からご案内があると思います。我々、中学校の保護者は学校関係者であると同時に、同地区の小学校からみれば地域の一員ともなりえます。また保護者の皆様方におかれましては自治会活動に参加されている方も大勢いらっしゃると思われます。今後、この防災力推進会議に関連しまして防災訓練や研修会などが行われる予定です。皆様方の積極的なご参加や地域情報のご提供などご協力頂けましたら幸いです。あと２週間ほどで冬休みに入りますが今後ともＰＴＡ活動へのご協力を引き続きお願い致します。

《校長より・要約》

ご多用の中、第６回実行委員会にお集まりいただきありがとうございます。
さて、合唱コンクール全国大会では、見事銀賞を受賞しすばらしい成果を収めることができました。大会参加にあたりましては、市から多大な援助をいただくと共に、ＰＴＡの皆様のご理解とご支援をいただきましたこと、誠にありがとうございました。
校内音楽祭の際にも、研修委員会の企画とご支援のもとで、子ども達は、竹中生らしい歌声をノバホールで響かせることができました。竹中の伝統が継承されていくことが大変うれしく思います。
また、11 月 22 日には、竹園学園３校による小中一貫教育研究発表会が竹西小で行われました。つくば市の先進校としての取り組みを公開し、高い評価をいただきました。今後も更に、子どもを主体にとらえた授業作りの視点で小中一貫教育を進めていきますので、宜しくご理解のほどお願いいたします。
教頭からも後で話がありますが、過日３校のＰＴＡ本部役員、学校評議員、民生委員の皆様と「学校防災連絡会議」を開催し、避難場所としての学校の役割の有り様について協議を行いました。本校は、本年度防災教室を実施いたしますが、３年間の継続事業ですので、じっくりと取り組んでいきたいと思います。

１．報告事項

（１）各種委員会定期活動報告・・・ＨＰに掲載。

＜研修委員会＞
10/30(火)音楽祭で研修委員会企画
三遊亭亜郎氏　によるミュージカル落語を公演。公演中の反応や終了後アンケートの結果もよく無事活動を終えることができました。

＜保健校外委員会＞
11/1(木)さわやかマナーアップキャンペーン実施
さわやかマナーアップキャンペーンということで、挨拶の推進運動のはずだったのですが、隣接の竹園高校に送迎していると思われる車の駐停車が多く、歩行、自転車通学の生徒の安全指導が主になって

しまったという感じでした。学校から竹園高校では送迎に関してどのような指導がなされているのかを確認し、対策をとっていただきたいと要望します。

11/27(火)三校連絡協議会参加
　以前より倉掛の十字路にある信号機(押しボタン)が危ないということで、今後も安全指導をしていくことになりました。竹園学園ということで、問題があれば三校が連携して要望を出していくことが確認されました。

＜女性ネットワーク委員会＞
11/10(土)第２回つくば市Ｐ連女性ネットワーク委員会参加
　グループディスカッションでは、災害、ＩＴ問題、運動会が取り上げられました。災害に関しては各校の取り組みが報告されていたようです。ＩＴについては携帯電話についての使い方や問題点など、また運動会の実施時期などについて６月実施が多くなってきていることなどが話し合われました。学校間情報交換では、「親父の会」や「ふれあいの会」(地域の方や高齢の方とのふれあいの場)などを立ち上げている学校の話が印象に残りました。

11/25(日)県南地区ＰＴＡ連絡協議会・女性ネットワーク委員研修会参加
　「心を育てるコミュニケーション作り」ということで、研修を受けてきました。また、「いらいらを笑顔に変える言葉と身体の使い方」という演題で講演を聴いてきました。

＜家庭教育学級＞
11/1(木)講演会　「思春期から更年期へ」前島レディースクリニック・前島先生の講演。
　22 名の参加で、質問も多く、大変好評のうちに終わりました。今回の閉級式をもって今年度の実質的な活動は終了となりました。

(２)本部より

①講演会出席等の報告
11/8(木)教育日本一キャンペーンの取り組み　2012・・・カピオ【齋藤】
　教育講演会「元気だそうよ 教師や親が元気になれば、学校は、子どもたちは、もっと元気になれる！」に参加してきました。講師自身、いじめの被害者、加害者の経験があることや、様々な事例をあげてのお話だったので、わかりやすく説得力のあるものでした。気は伝染する(明るく)、今を大切にする、プラスを選ぶ。これらを実践することで、私が元気になる。子どもが元気になる。そして町、地域が元気になるということを学んで来ました。

11/10(土)茨城県ＰＴＡ振興大会・・・結城市市民文化センター【麻生】
　ＰＴＡ活動発表と講演がありました。笠間市立友部中学校の取り組みに地域と学校とＰＴＡが協力をしながら、夏の冷房対策として、各教室に扇風機を取り付けることができた、というものがありました。講演者は関西で少年野球のコーチをしていらっしゃる奥村幸治氏で、イチロー選手とのエピソードを含んだ、子どもの能力の育て方に関するものでした。

12/2(日)つくば市人権講演会・・・カピオ【高橋】
　作家、家田荘子さんの人権講演会に参加してきました。
　いじめ、虐待、ＤＶ差別など、様々な暴力を受けたり、振るったりした経験者への取材に基づいた講演でした。このような経験をした多くの子どもは「話をきいてくれない」「話してもわかってもらえない」と思い、家の外に居場所をもとめてしまう。そうさせないような家庭作りが基本だ、とのお話がありました。

②平成 25 年度本部役員の選出について
＜来年度本部役員候補７名の決定報告＞
　第２回指名委員会の後、来年度本部役員候補７名が決まりましたので報告します。12/10 予定で会員の皆さんに役員承認のお伺いのお手紙を配付し承認を諮ります。

(質　問)
１つでも異議が出た場合はどのような対応がなされるのですか。

(回　答：本部)

規約には記載はありません。異議が出た場合は、その都度審議していくことになると思います。

ただ、前年度は無効票が 3 枚あったそうです。記入もれなどが考えられますが、もしお手紙の書き方でわかりにくいなど、お気づきの点がありましたらお寄せください。

＜本部役員のポイント数変更について＞・・・副会長

本部役員 2 ポイント(一子二役)から 2 ポイント以上(お子様全員分)へ

10 月に指名委員会を発足しやってきましたが、本当に大変でした。各正副学年委員長さんには、本当にご協力ありがとうございました。応募用紙を 521 枚配布し、返信頂いたのは推薦が 2 枚(三役分)のみでした。

このままではもしかすると、本部役員が抽選になるかもしれないと考えた時もありました。しかし、それは本意ではないので、指名委員会において慎重に審議を重ね、また推薦者の方のご意見なども伺い、来年度からの本部役員のポイントを増やすことを実行委員会に提案させていただき全員の承認をいただきました。結果、全役職の候補者選出ができました。

本部役員のポイントはお子様全員分になります。(在校に関わらず)お子様が一人でも本部役員を引き受けてくださる方も多くいらっしゃいます。でもここ数年の経緯を見ていると、年々難航していることは事実です。今後それらを少しでも改善できるように、〝役員をやってみよう〟というきっかけのひとつになればという思いです。よろしくお願いします。

在校生の保護者の方へのポイント数変更についての周知は、12/10 配付予定の「承認伺い」のお手紙のなかで行いたいと思います。また、新 1 年生になられる保護者の方には 1/31 に行われる、保護者説明会の時にお知らせします。

２．審議・確認事項

(１)選出委員会の発足について・・・副会長

専門委員および学年委員選出のために特別委員会として選出委員会を発足するための案を提示しました。

＜選出委員会の構成員＞

構成員については変更無しが確認されました。

＜募集人数＞

女性ネットワーク委員の増員が提案されました。

女性ネットワーク委員会は、現在 3 名ですが、他校(小学校含む)との情報交換の場が多くあり、自校の取り組みなどをよく知っている本部役員の方が参加されている学校も多いです。また子どもに関する情報交換、ネットワーク作りなど多くの人に情報を共有してほしい委員会と考えます。委員の負担を減らし、多くの人にＰＴＡ活動に参加してもらうという意味も込めて、増員の方向で選出委員会にて話し合うことになりました。

(要　望)

委員長の負担や責任について

現在ほとんどの委員長が抽選で選出されています。仕事内容は各委員それぞれに負担があるわけですが、委員長になると実行委員会の参加、報告も加わり時間的にも精神的にも大変と感じている方が多いと思います。現在、実行委員会の参加は原則、委員長と副委員長が出席しています。(数年前までは、各委員持ち回りでもよかったようです。)

委員長の負担を軽減できるような体制を考えていかなければならない時期ではないでしょうか。また、例えば、現在の１ポイントから 2 ポイントにするという考えもあるかもしれません。それにより、抽選で選ばれる委員長ではなく、自ら委員長を引き受けてくださるという活性化につながるかもしれません。

校内だけでなく、他の学校との関わりをもつ委員会などは、継続的な関わりを求められます。本部や選出委員会のほうで、各委員会や委員長の負担や内容を確認していただき、活動の割り振りを見直していただきたいと思います。

委員の選出について

抽選で選出の場合、当たった場合は引き受けてくださるという方を抽選対象にしてください。仕事などが理由にならず、抽選にまわるということもあると思いますが、実際に活動に参加できないのでは、他のメンバーが大変な思いをしてしまいます。

全くＰＴＡ活動に関わらずに卒業されてしまう方も多い現状です。これがＰＴＡ活動に消極的になる原因のひとつになっていると思います。何らかの形で多くの人に（原則全員に）、関わりを持っていただくようなシステムを考えていくことが、今後のＰＴＡ活動の活性化につながるのではないでしょうか。

（回　答：本部）

皆さんのご意見をお聞きし、今後改善できるようにしていきたいと思います。仕事の振り分けなど、各委員会のなかでできることと、外(本部や実行委員会など)から見直していくことの両方があると思います。委員会のなかで話し合いをもたれるとともに、こちらからも委員長さんにお話を聞くことがあると思います。1/12 に第 1 回選出委員会が開催されます。それまでに、各委員会で提案などをまとめてください。ご協力お願いします。

委員の抽選に関しても、選出委員会のなかで話し合いをもってよい方法を考えていきたいと思います。

３．連絡事項

（１）学校より

＜会議報告＞・・・(教頭先生)

10/13(土)市Ｐ連単Ｐ会長会議・・・大穂交流センター

市Ｐ連の取り組みについて 3 点報告します。

①市に対して、通学路の安全確保、トイレの改修、自然災害時の発電機の配備、防災備蓄倉庫の整備等を改めて要望していくことが確認されました。
②茨Ｐ連の表彰に今年度は要小学校を推薦することになりました。
③書き損じはがき回収の協力依頼がありました。

竜巻義援金について

竜巻義援金は市Ｐ連として総額 157 万 6441 円でした。それを被害に遭われた対象校 6 校に一律と被害児童生徒世帯数割当金が配られました。

11/26(月)学校防災研修会・・・市役所

防災科学技術研究所の長塚先生より「地域防災における学校と地域の連携・協働」という演題で講演を聴かせていただきました。学校の危機管理、生徒への防災教育と地域防災の連携のあり方が主な内容です。防災対応のシナリオ作りと防災マップ作成(地域を含めて)が大事であるということでした。

12/1(土)つくば市竹園学園三校合同学校防災力推進会議・・・竹園西小学校

茨城県教育委員会の事業です。学校と地域と家庭と行政が連携して学校の防災力を強化していくことが目的です。避難場所としての学校のあり方、特に災害が起きて最初の 24 時間、48 時間、72 時間が大切になってきますが、地域としてどのようにするかを考える会です。出席者は、本校からは学校評議員、各地区の民生委員、ＰＴＡ会長と副会長(当日は副会長 2 名)、校長、教頭、教務主任が出席しました。

今後学校として

①防災教室として、1 月 11 日(金)にＮＰＯ法人茨城県防災士ネットワークの永倉氏による「災害に備えて家庭で理解しておくこと」という講演を企画しています。
②避難訓練として 2 月に不審者対応を計画していましたが、不審者だけでなく、何らかの災害も想定した訓練ができないかと考えているところです。
③防災マップの作成。地域安全マップとは別に災害に遭ったとき、例えば被災時のトイレや通学路等をどうするかということを子どもたちと共に考えていき、それを地域やＰＴＡに提案をしながら作り上げていくということを進めていきたいと思っています。

＜今後の学校行事予定＞・・・(谷口先生)

(12 月)
11 日(火)実力テスト 3 年
12 日(水)授業公開①
13 日(木)授業公開②
冬季ＰＴＡ

(1 月)
8 日(火)冬休み明け登校・弁当
10 日(木)県学力診断テスト①１・2 年生
11 日(金) 県学力診断テスト②１・2 年生
防災教室
21 日(月)3 年期末テスト
23 日(水)1 年自然体験学習①
24 日(木)1 年自然体験学習②
25 日(金)1 年自然体験学習③
31 日(木)入学説明会

(2 月)
6 日(水)学年末ＰＴＡ
8 日(金)避難訓練
20 日(水)期末テスト①
21 日(木)期末テスト②

＜旧校舎の改修・耐震について＞・・・校長先生

前回の実行委員会で、来年度より旧校舎の改修工事が始まると説明があった件で、その後三学年委員会より、耐震に対する不安と避難経路確保の質問があり、それを受けて学校から説明がありました。

前回、説明が不足で誤解を招いてしまった部分がありました。前回の説明では、3.11 の地震でも大丈夫だったから、改修して使おうという感じにとられかねないものになってしまいました。

経緯から、説明させていただきます。まず以前より今のプレハブ校舎だけでは手狭であり、十分な教育環境を提供できないと市教育委員会の方に継続して要望をしておりました。それがこのたび前向きに検討しましょうという返答をいただきました。現在、市教育委員会の方から、旧校舎の耐震検査、補強に関する視察に何度も来ていただいています。これらを受けて**正式に、旧校舎の耐震改修工事が決定しましたら、皆様にも数字的なものを含んだ安心のできるデータを示せるものと考えます。**

避難経路やトイレの全面リニューアルなどいろいろ要望も出しております。竹園東中の特色が出せるような教室作りを提案していきたいと思っています。**改修に関しては、耐震に対する検査、補強がきちんとなされた上でのことになりますのでご安心いただきたいと思います。**

また、**体育館の雨漏りについては、屋根の全交換工事**になります。その間の部活動に関しては、近隣の小学校や桜庁舎の体育館を借りることになると思います。ただ、日中の体育の授業は今後考えていかなくてはなりません。工期が決まりましたら、またご報告していきますので、その際はご協力お願いいたします。

（2）本部より

①書き損じはがきの回収について（庶務）

県Ｐ連の依頼で、書き損じはがきを回収します。ＰＴＡ室と新校舎昇降口の二カ所に回収箱を設置しました。**会員一人一枚が目標**です。今期は 2 月上旬が期限ですが、ＰＴＡ室には常に回収箱(赤いポスト)が置いてありますので、期限後でも回収します。

②創明祭会計報告について(会計)

前回の実行委員会で、創明祭会計報告をいたしましたが、報告書の準備金返金という項目について、内容がわかりにくいものとなっていたので、表記、体裁を変更しました。変更した資料に関してはＨＰに掲載いたします。収支についての変更はありません。

③合唱コンクール全国大会の支出について(会計)

ＰＴＡより今回の全国大会に向けて、196,661 円の補助を行いました。補助を行うにあたって、今後の会計シミュレーションと補助の詳しい名目について説明をし、承認されました。総額約 300 万円の経費がかかり、市より約 236 万の補助をいただき、残りは主に自己負担とＰＴＡの補助でまかなわれました。

④決算期の準備について(会計)

次回実行委員会の時に、各委員会は、**会計報告書・現金出納帳・領収書・活動費残金**を提出してください。また、**1/25(金)までにメールで来年度の予算案**を提出してください。